



VOL. 12 NO.1 The University of the Ryukyus Library Bulletin 1979. 6.20

文学研究のうらばなし

米 須 興 文

文学研究といえば、一般に、象牙の塔にこもって原典とにらめっこばかりしているかのように思うむきがあるが、オリジナルな研究をやるにはフィールドワークも相当にやらなければならないし、作品の理解に必要な事実をつきとめるためには、他の分野のうらびとの協力も得なければならない。これについてエピソードを一つ紹介しよう。

イギリス中世文学の巨星ジョーサーの作品に *Troilus and Criseyde* というのがあるが、この作品は同作家の代表作『カンタベリー物語』に次ぐ重要な作品でありながら、その創作年代が今世紀に入ってまで分っていなかった。創作年代が不明だと、作品理解の上でも極めて不都合であるだけでなく、作者の成長過程も的確につかめないで研究者にとって腹立たしいことこの上ない。*T&C*の創作年代については、数多くのジョーサー研究者の血のにじむような努力にもかかわらず、なかなかその謎がとけなかった。

その謎がとけたのは、1923年、プリンストン大学のルート教授によってである。当時、教授は、*T&C*の注釈版を出すべく準備中であつたが、あるとき、同作品第3編のあるシーンにふと眼をとめた。それは、トロイの王子トロイラスと愛人クレシダが初めて同衾する場面であるが、教授はその夜の描写を奇異に感じたのである。そこには

蒼白き角もちし弧月は
土星と木星と共に巨蟹宮に打ち揃い
雨天空より煙るが如くに降り来れば、
まこと心戦かざる女性なし

とある。ジョーサーは季節の描写をプトレマイオスの天文学に則して行うのが普通であるから、勿論ルート教授はこのあたりの造詣は深い。教授がこのシーンの描写を奇異に思ったのは、月と土星と木星が同時に巨蟹宮に現われることは極めてまれであることを知っていたからである。

そこで、教授は天文学科のラッセル教授と知り合いであつたことを幸いに、この問題について同教授の協力を依頼したのである。旬日の後、同教授は細密な計算にもとづいた解答をもたらした。それによると、土星と木星の二惑星が巨蟹宮で出合うのは極めて特異な周期によっており、まず60年毎に出合う

期間が約200年あって、更にそれに続く全く出会うことのない600年の期間があり、これらの周期は交互にやってくるという。この周期によると、これら二惑星は西紀769年に巨蟹宮で出会ったことになるが、その次に出会ったのは実に1385年で、正確にいうと同年4月13日であったという。この出会いは6月末まで続いたが、その間に新月が現われて二惑星と巨蟹宮で合流したのは5月の半ばであったという。これで、チャーサーがT&Cの件のシーンを書いたのは1385年5月以降という推測がなり立つ。

ルート教授は小踊りした。更に傍証をかためるために、教授は、中世の編史家トマス・ウォルシンガムの年代記にあたった。またできれば雷雨の事実も確かめたかった。同年代記の1385年の項をみると、かつて見たこともない天体の動きに全イングランドが不吉な予感にとらわれたとあり、更に、なんと、その予感を裏づけるかのように同年7月14日に激しい雷雨が全土を襲い国民を恐怖のどん底にたたきこんだと記述されているのである。

チャーサーの想像力は、この二つの稀有の出来事を一夜の出来事としてとらえ、不運な星のもとに生まれたトロイラスとクレシダの悲恋物語の背景として利用したのである。（法文学部教授 英文学）

ランボオと図書館

フランス19世紀の象徴派（サンボリズム）詩人アルチュール・ランボオ（Arthur Rimbaud 1854～1889）が、17歳の時に書いた韻文詩に「椅子に座った人達」（Les Assis）という作品がある。

黒ずんで肉腫でかした、あばた面、眼をふちどった緑のくまどり、
木の根みたいに瘤だらけの指先は太腿の骨の辺りでひくひくふるえ、
前頭部にべっとりとはりついたどことない小意地の悪さは、
古ぼけた壁をむしばむ癩病の花ざかり。

（粟津則雄訳）

という詩行で始まるこの詩は、彼の先輩、友人、かつ愛人(?)であるポール・ヴェルレーヌによれば、どうやら図書館職員について書いたものらしい。比喻の言葉の中に、怒りと皮肉が入りまじった詩である。

1871年、17歳のランボオはフランス北東部の生地シャルルヴィルに住んでいたが、町の図書館に足繁く通って、社会主義、神秘主義、ユダヤ教異端等に関する書物を読みあさっていた。この年、フランスは独仏戦争敗北、パリ・コミュンといった政治的・社会的混乱の雰囲気が全土にわたって漂い、ランボオ自身も家出し、パリ放浪しながらこれらの事件を眼のあたりにしている。激しい情熱と革命精神に燃える一人の少年に、それが与えた影響は大きいものがあった。

さて、ある日、いつものようにシャルルヴィル図書館に向いて、読みたい本の閲覧を申しでると、年老いた主任司書が彼を軽くあしらい、高慢な態度で、彼がとっくの昔に読んだキケロやホラチウスを読むよう悟して追いやった、という。それに激怒して書いた詩が、この「椅子に座った人達」といわれている。

この作品はランボオの詩業全体から考えると、さして重要な詩とはいえないが、ぼくは彼が図書館のことを詩にするほど図書館を利用したことに何か親近感を抱かざるをえないのである。

「とりわけ新聞と本とが欲しいのです……。何一つ、何一つだってありゃしない！郵便屋はもはや何も書店に送ってまいります。パリはひどく僕たちを馬鹿にしたものですね。一冊の新刊書ももらさぬとは！」

(ジョルジュ・イザンバール宛書簡 平井啓之訳)

このようなフランスの片田舎、いわば文化的遠隔地シャルルヴィルで苛立っていたランボオにとって、もっとも彼の知的飢えをみたしてくれたのは図書館であったにちがいない。同じように文化的遠隔地宮古島に、少年期を過したぼくが、恥らいもなくマネて書けばこうなるだろう。「……東京はひどく僕たちを馬鹿にしたものですね。」

ランボオが図書館で具体的にどんな本を読んだかは、資料がないのでぼくにはわからないが、橋本一明の「ランボオと社会主義」という文章を読むと、ランボオ研究家中の変わり種ゴドショ大佐という人が、シャルルヴィル図書館の蔵本リストをあさって、ランボオが読んだと思われる本の目録を作成しているというから、それをみれば、あるいはわかるかも知れない。

早熟で、かつ天才詩人ランボオが相当な読書家であったことはよく知られているし、また彼の詩を読めばすぐにわかることだ。とても17、8歳とは思えぬほどの語句使用の豊富さ、憶えた言葉をすぐに自己表現に利用する言語感覚の素晴らしさ、知識世界の広はんな広がり。言葉を知識として温存しておくだけではない。彼の才能の出力に言葉が生かされるのだ。知識は、新しい知識を生みださなければ何の意味もない。知識が、さらにまた新しい知識を生みださない文化は退廃であるし、ぼくの考えでは恐らくランボオはそういう老化、衰弱した文化を嫌ったのではないかと思う。

ランボオの詩的開花に、シャルルヴィル図書館の古ぼけた書物が大いに役立ったことはいうまでもないだろう。どんな天才詩人であったとしても、それを開花させる知的、精神的環境とか風土というものが必要なのだ。

かって、ランボオを読み、「地獄の一季節」や「見者の手紙」らから大いに感化を受けたといってもよいぼくは、あの長髪に浮浪児のような少年ランボオが、二段窓と梅ネズ色のレンガ壁づくりをしたシャルルヴィル図書館の小さな玄関を出入りする姿を容易に想像することができる。そして、皮肉にもランボオが、扱いが悪いといって憤怒した「図書館職員」という職業に、今ぼくは明け暮れているのである。ランボオ君、許してくれ給え。

(松原敏夫 整理係)

新着参考図書

- | | | | |
|--------------------------------------------------------|---------------|---------------------------------------------------|-----------------|
| 禁止単行本目録 1-3 明治21年一
昭和19年 内務省、警保局編 湖北
社 1976-1977 | R 027.6-N 28 | 禅学大辞典 上、下、別巻 禅学大辞典
編纂所編 大修館書店 1978 | R 188.8-Z 3 |
| 単行本処分日誌 昭和16-18年 内務
省、警保局編 湖北社 1977 | R 027.6-N 28 | 現代日本執筆者大事典 第1巻-第2
巻 佃実父〔ほか〕編 日外アソシ
エーツ 1978 | R 281.03-G 34 |
| 女学雑誌諸索引 青山なお 野辺地清江
松原智美共著 慶応通信 1970 | R 051-A 58 | 青森県人名大事典 東奥日報社 1969 | R 281.21-A 54 |
| 中央論総目次一創刊号より第 1000
号まで一中央論社編 中央論社
1970 | R 051-C 66 | 新日本分県地図 昭和49年新版 国際
地学協会編集部編 国際地学協会
1973 | R 291.038-Ko 51 |
| 新中国年鑑 1978年版 中国研究所編
大修館書店 1978 | R 059.22-C 62 | 日本分県地図地名総覧 昭和49年版 人
文社 1974 | R 291.038-N 77 |
| | | 南方文献目録 日本拓殖協会編 1942 | R 292.403-N 77 |

政治学に関する10年間の雑誌文献目録 昭和40年—昭和49年 日外アソシ エーツ〔雑誌文献目録〕編集部編 日外アソシエーツ 1978	R 311.03—Se17	政資料調査会編 厚生行政資料調査 会 1978	
日本国会年鑑 1978年版 日本国会年 鑑編纂会 1978	R 314.4—N 77	土木工学ポケットブック(JR版) 土 木工学ポケットブック編纂委員会編 オーム社 1975 第3版	R 510.36—D 81
行政改善と対策 昭和53年版 行政管 理資料調査会編 行政管理資料調査 会 1978	R 317—G 99	日本の下水道 1979年版 国土開発調 査会編 国土開発調査会 1979	R 519.2—Ko 45
自治用語辞典 自治大学校編 全訂 ぎょうせい 1978	R 318.033—J 47	共立建築新辞典 建築新辞典編集委員 会編 共立出版 1975	R 520.3—Ke 41
金融取引用語事典 東京銀行協会金融 相談所編 帝国地方行政学会 1974	R 338.034—To 46	機械統計年報 昭和52年 通商産業大 臣官房調査統計部編 通商産業調査 会 1978	R 530.59—Ts 91
日本の金融 昭和54年度版 大蔵資料 調査会編 1978	R 338.21—O 57	プログラム調査簿 ソフトウェア総覧 1—3 昭和53年3月 通商産業省 機械情報産業局編 大蔵省印刷局 1978	R 535.54—Ts 91
決算と会計検査 昭和54年度版 大蔵 財政調査会 1978	R 343.8—Ke 61	料理大事典 田村魚菜 田村千鶴子共 著 魚菜学園出版局 1977	R 596.033—Ta 82
コメコン諸国統計年鑑 1977年度 コ メコン書記局編 ジャパン・プレス・ サービス 1978	R 353—Ko 63	国土利用白書 昭和53年度版 国土庁 編 大蔵省印刷局 1978	R 601.1—Ko 45
教育学大事典 1—6、索引 細谷俊夫 〔ほか〕編 第一法規出版 1978	R 370.33—Ky 4	農業観測 No.45 昭和53年度 農林水 産大臣官房調査課編 農林統計協会 1978	R 6105—N 93
教育史に関する文献目録並に解題 改訂 版 石川松太郎著 宣文堂書店出版 部 1974	R 372—I 76	図説、漁業白書 52年度版 農林統計 協会編 農林統計協会 1978	R 660.21—N 96
文教行政総覧 昭和53年度版 文部行 政調査会 1978	R 373.2—B 89	国勢総覧 国勢協会編 第54版 国際 連合通信社 1978	R 670.35—Ko 52
楽しい授業を演出する算数指導アイデ ア事典 1—8 日本学習能力開発 研究会編 学研 1978	R 375.4—N 77	監査ハンドブック 日本内部監査協会 編 青也書店 1977	R 679.9—N 77
飲食事辞典 白石大二著 柴田書店 1977	R 383.8—Sh 82	日本美術年鑑 昭和51年版 東京国立文 化財研究所編 大蔵省印刷局 1978	R 705.9—To 46
日本羊歯類図鑑 伊藤洋著 厚生閣 1944	R 476—I 89	浮世絵文献目録 樋口弘〔ほか〕編 味燈書屋 1972	R 721.8—H 56
視覚聴覚障害事典 佐藤泰正〔ほか〕 編 岩崎学術出版社 1978	R 491.385—Sa 85	国語年鑑 昭和53年版 国立国語研究 所編 秀英出版 1978	R 810.59—Ko 49
医療行政総覧 昭和53年度版 厚生行 政資料調査会編 行政管理資料調査 会 1978	R 498.1—Ko 83	太宰治辞典 實方清著 清水弘文堂 1972	R 910.28—Mu 33

新 着 図 書

近世日本文庫史 竹林熊彦著 日本図 書館協会 1978	0 10.21 - Ta 58	1975	日本古文書学 上、下巻 中村直勝著 角川書店 1976 ~ 1977	210.08 - N 37
知識の設計 佃實夫著 文和書房 1973	0 10.4 - Ts 67		荘園の世界 稲垣泰彦編 東京大学出 版会 1973	210.4 - I 52
図書館教育 田中敬著 日本図書館協 会 1978	0 10.7 - Ta 84		近世封建社会の基礎構造 朝尾直弘著 御茶の水書房 1978	210.5 - A 88
書物、情報、読書 紀田順一郎著 出 版ニュース社 1977	0 14.8 - Ki 12		新聞が語る明治史 1、2 荒木昌保 編 原書房 1976	210.6 - A 64
哲学の人間学 高山岩男著 岩波書店 1940	114 - To 97		戊辰戦争従軍日記 武廣武雄編 ビッ グフォー出版 1978	210.61 - Ta 61
人間学、教育学 カント著 清水清釈 玉川大学出版部 1977	134.2 - Ka 59		新聞集録大正史 第1巻—第15巻 大 正出版 1978	210.69 - Sh 59
交渉の技術 シェラード・I・ニーレン バーグ著 高橋一訳 産業能率短期 大学 1974・	140.18 - N 71		幕藩制国家と北海道 海保嶺夫著 三 一書房 1978	211 - Ka 21
心理学史 ヤロシエフスキー著 柴田 義松〔ほか〕訳 明治図書 1973	140.2 - I 11		近代島根の展開構造 内藤正中編 名 著出版 1977	217.3 - N 29
認識の心理学 上中下巻 ブルーナー 著 平光昭久 大沢正子共訳 明治 図書出版 1978	141.2 - B 78		信濃人物誌 村沢武夫編 信濃人物誌 刊行会事務所 1965	281.52 - Mu 56
性格の心理 正木正著 金子書房 1973	141.93 - Ma 61		熱血児石原廣一郎 井東憲著 東海出 版社 1939	289.1 - I 74
臨床心理学の基礎的諸概念 G・ウイ ルソン・シャッフナー リチャード・ S・ラザルス著 木原信男訳 木原 太源 1978	149 - Sh 11		尾崎三良自叙略伝 上、中、下巻 尾 崎三良著 中央公論社 1976 ~ 1977	289.1 - O 96
人生力 海藤守著 実務教育出版 1974	159 - Ka 21		社会経済論 本庄栄治郎著 日本評論 社 1942	289.1 - Sa 83
私を支えた言葉 佐藤良也編著 エー ル出版社	159 - Sa 85		南洋時代—佐藤徳十郎のプロフィール— 福大洋行 1968	289.1 - Sa 85
人間操縦法 島影盟著 芸術生活社 1973	159 - Sh 37		興亜人物論 田中弥十郎著 遠藤書店 1942	289.1 - Ta 84
維新政治宗教史研究 徳重浅吉著 歴 史図書社 1974	160.21 - To 43		京町家 コミュニティ研究 上田篤編 鹿島出版会 1976	291.62 - U 32
村落祭祀と国家統制 米地実著 御茶 の水書房 1977	175 - Y 82		暹羅事情 在暹日本人会編 東亜印刷 出版部 1922	292.238 - Z 1
日本祭祀研究集成 第1巻—第5巻 付録 名著出版 1976 ~ 1978	176 - N 77		チベット歴史地理研究 佐藤長著 岩 波書店 1978	292.29 - Sa 85
中世仏教説話論 藤本徳明著 笠間書 院 1977	184.9 - F 62		蘭印生活20年 和田民治著 大日本雄 辯会講談社 1941	292.3 - W12
往生伝研究序説 志村有弘著 桜楓社 1976	184.9 - Sh 56		台湾読本 田中一二著 大日本国防青 年会 1933	302.224 - Ta 84
天台学概論 福田堯穎著 文一出版	188.41 - F 74			

南日本の建設 石原廣一郎著 清水書房 1942	310.4 - I 74	経済学批判体系の生成 小林彌六著 御茶の水書房 1978	331.34 - K o 12
現代政治学の基礎知識 内田満〔ほか〕著 有斐閣 1975	310.7 - U 14	ケインジアンとケインズの経済学 A.レイヨンフーグッド著 根岸隆監訳 日本銀行ケインズ研究会訳 東洋経済新報社 1978	331.39 - L 53
政治学への接近 田中浩 安世舟著 学陽書房 1978	311 - Ta 84	論争・転形問題 伊藤誠〔ほか〕編訳 東京大学出版会 1978	331.5 - I 89
政治権力の史的分析 吉岡昭彦編著 御茶の水書房 1975	312.3 - Y 92	不確実性の時代 ジョン K. ガルブレイス著 都留重人監訳 ティビーエス・ブルタニカ 1978	332 - G 17
悪の論理 倉前盛通著 日本工業新聞社 1978	312.9 - Ku 53	大転換 カール・ポラニー著 吉沢英成〔ほか〕訳 東洋経済新報社 1978	332.06 - P 76
革命の思想 埴谷雄高編 筑摩書房 1976	316.2 - H 29	80年代の韓国 韓国維新政友会著 李健編訳 ダイヤモンド社 1978	332.21 - Ka 56
県政物語 朝日新聞社通信部編 世界社 1928	318.2 - A 82	フランス帝国主義研究一九、二〇世紀 ジャン・ブーヴィエ著 権上康男、中原嘉子訳 御茶の水書房 1974	333.935 - B 67
変わりゆく国際関係 名古屋国際関係研究会編 有信堂高文社 1976	319 - N 27	ORへの招待 A. カウフマン R. Faure共著 阿部統 加藤茂夫共訳 女子学社 1972	335 - Ka 89
日本外交史 大畑篤四郎著 東出版 1978	319.1 - O 28	現代の経営責任者 高宮晋〔ほか〕著 税務経理協会 1972	335.13 - Ta 43
日米交渉資料 昭和16年2月~12月 外務省編纂 細谷千博解題 原書房 1978	319.153 - G 15	組織・環境・個人 J. W. ローシュ、J. J. モース共著 馬場昌雄 服部正中 上村祐一共訳 東京教学社 1977	335.94 - L 89
明治職官沿革表 合本1、3~6 内閣記録局編 原書房 1978	322.16 - N 28	地方自治の財政学 高寄昇三著 勁草書房 1975	349 - Ta 57
明治初年の立憲思想 鈴木安蔵著 育生社 1938	323.2 - Su 96	現代社会学のエッセンス 新明正道監修 ぺりかん社 1976	361.1 - Sh 64
戦後日本家族法の民主化 西村信雄著 法律文化社 1978	324.6 - N 84	逸脱と統制 A. K. コーヘン著 細井洋子訳 至誠堂 1978	361.4 - C 83
訴訟制度改革の理論 小島武司著 弘文堂 1977	327 - Ko 39	思想月報総目次集 小森恵著 文生書院 1972	363 - Ko 67
簡易裁判所 日本弁護士連合会編 日本評論社 1976	327.123 - N 77	現代社会主義論争 朝日ジャーナル編 学陽書房 1978	363.04 - A 82
捜査官本位刑事訴訟法要説 大國仁著 中央法規出版 1978	327.6 - O 56	教育学研究全集 1~14 第1法規出	370.8 - Ky 14
国際法講義 上、下巻 田畑茂二郎著 有信堂高文社 1978	329 - Ta 11		
現代経済学再入門 篠原三代平蔵著 国元書房 1978	331 - Sh 67		
生産関数の理論 佐藤和夫著 創文社 1975	331.19 - Sa 85		

版 1976-1978			
梅根悟教育著作選集 第1巻-第8巻	370.8 - U 73	動物実験解剖の指針 岡村周諦著 風間書房 1978	481.32 - O 43
梅根悟著 明治図書出版 1977			
今日の教育 デューイ著 杉浦宏 石田理共訳 明治図書 1977	371.1 - D 67	講座現代と健康 1-10 大修館書店 1976 4版	498.08 - K o 98
明日の学校教育 デューイ著 杉浦宏共訳 明治図書出版 1978	371.1 - D 67	構造動力学 小西一郎 高岡宣善共著 丸善 1976	501.24 - K o 75
子どもの思考の発達段階 オブホーワ〔著〕天野幸子〔ほか〕共訳 明治図書出版 1976	371.45 - O 14	応用力学演習 上、下巻 杉本禮三著 森北出版 1978 改訂版	501.3 - Su 38
精神発達の理論 ヴィゴツキー著 柴田義松訳 明治図書 1977	371.45 - V 69	応用弾性学の基礎 改訂 加藤渉著 コロナ社 1974	501.32 - Ka 86
青年集団史研究序説 上、下巻 平山和彦著 新泉社 1978	384.1 - H 69	骨組のデザイン 梅村魁 鈴木悦郎共著 産業図書 1978 第16刷	501.34 - U 72
土の思想 宮田登著 創文社 1977	385.1 - Mi 84	構造工学研究 仲威雄教授還暦記念論文集 吉識雅夫 加藤勉共編 東京大学出版会 1968	504 - Y 89
世界の民話 1-12 小沢俊夫編 ぎょうせい 1976-1978	388 - S e 22	土質工学における化学の基礎と応用 土質工学会編 土質工学会 1978	511.2 - D 81
文化進化論 エルマン・R・サーヴィス著 松園万亀雄 小川正恭訳 社会思想社 1977	389 - S e 86	地盤の調査・判定と活用 岩津潤、三木幸蔵共著 鹿島出版会 1977	511.27 - I 97
明治軍制史論 上、下巻 松下芳男著 改訂 国書刊行会 1978	391.2 - Ma 88	地盤工学における有限要素解析 川本眺万 林正夫共著 培風館 1978	511.3 - Ka 95
古代科学 J. L. ハイベルク著 平田寛訳 鹿島研究所出版会 1970	402 - H 51	土留め構造物の設計法 土質工学会編 1977	511.33 - D 81
数学における文法 リンコロン・K・ダースト著 玉木和之訳 明治出版社 1975	410.1 - D 98	最近の土質安定工法 総合土木研究所編 1974	513.3 - So 28
統計学要論 青木利夫 吉原健一共著 培風館 1978	418.8 - A 53	環境心理とは何か D. カンター 乾正雄共編 彰国社 1977	520 - C 15
連続体力学 ㄱㄴ. 세드프著 大橋義夫訳 培風館 1977	423.1 - S e 14	建築批評の眼 山本学治著 井上書店 1974	520.1 - Y 31
地震動のスペクトル解析入門 大崎順彦著 鹿島出版会 1976	453 - O 73	明治初期の洋風建築 堀越三郎著 南洋堂書店 1973	520.2 - H 89
国立大学等における系統保存の現状 系統保存調査会編 日本学術振興会	467.7 - Ke 28	化学工業安全入門 北川徹三著 コロナ社 1975	570.9 - Ki 63

図書館事情

<第119回図書館運営委員会要録>

日時：昭和54年2月19日（月）15：15-17：00

場所：会議室（プレハブ2階）

審議事項：

- (1) OECD出版物のブランケットオーダー（全出版物）より選択購入への変更について
- (2) 理工学部分離改組による運営委員の選出について
- (3) 医学部設置にともなう図書係の取扱いについて

報告事項：

- (1) アメリカ研究図書選択委員の発令について
- (2) 移転時における諸経費について（賃金）
- (3) 大学改革委員会図書館の在り方についての答申

<第120回図書館運営委員会要録>

日時：昭和54年4月16日（月）15：15—17：00

場所：会議室（プレハブ2階）

審議事項：

- (1) 昭和54年度前期定例日について
- (2) 図書館運営委員長代行の互選について
- (3) J I C S T（日本科学技術情報センター）のJ O I S（オンライン情報検索サービス）の加入について
- (4) 学術雑誌のコンテンツサービス（有料）の再開について
- (5) 医学部創設に伴う保健学部図書室の医学部分館移行へ向けての整備充実について

<第8回沖縄県大学図書館協議会総会及び講演会>

4月28日（土）2時から3時まで沖縄県大学図書館協議会総会が沖縄キリスト教短期大学で行われ、ひきつづき4時まで沖縄キリスト教短期大学元学長平良修氏の講演会が行われた。参加人員30名

<第121回図書館運営委員会要録>

日時：昭和54年5月15日 13：10—15：00

場所：会議（プレハブ2階）

報告事項

- (1) 図書雑誌の購入方法について
- (2) 新キャンパスにおける図書館建築について
- (3) 昭和53年度図書館予算執行状況報告について
- (4) 保健学部図書室の取扱いについて
- (5) 今後における学術情報システムの在り方について（学術審議会審議経過報告）
- (6) 日米友好基金による第2年目の購入アメリカ研究図書の注文について

<びぶりおの巻号について>

創刊号からVol.8 No.5（通号34）までは暦年で巻号を付し、Vol.9 No.1（通号35）からVol.11 No.4（通号42）までは学年度で巻号を付してある。今後は暦年（Calendar year）で区切ることにしたが、昭和54年は第12巻とし、昭和55年1月以後発行のものは13巻として暦年で巻号を区切ることにした。

琉球大学附属図書館報“びぶりお”第12巻 第1号〔通巻第43号〕

昭和54年6月20日 発行人 平良恵仁 沖縄県那覇市当蔵町3丁目1番地

電話 34-0101（内線338）